

<外資系企業での挑戦、経験および考察>

70年代から2010年に至る時代の  
ある個人の心象風景

田中 忠弘  
株式会社ユニ・ソリューションズ  
toddtanaka@unisolutionsjp.com



## 概要

- 履歴より
- 社会変化のドライバー
- 日本社会の変化
- 色々な場面を思い出す
- 米資企業は米国社会
- いくつかの観察
- 米資日本法人で考えたこと
- 外資参入者へのご推薦
- Q/A
- その他



# 履歴より(外資株式会社諸事業部?)

**ScanSoft®**  
Productivity  
Without Boundaries™

プロダクティビティ製品ディビジョン  
カンントリーマネージャー  
**田中 忠弘**

---

**スキャンソフト株式会社**  
東京都千代田区内幸町 1-1-7  
大和生命ビル3F 〒100-0011  
Direct: 03-5521-6801  
Tel: 03-5521-6800  
Fax: 03-5521-6810  
e-mail: todd.tanaka@scansoft.com

www.ScanSoft.co.jp

**Todd Tanaka**  
President



**Andrew Japan KK**  
Room 305  
Nagatacho TBR Building  
2-10-2 Nagata-Cho, Chiyoda-ku  
Tokyo 100-0014  
TEL: +81 3 3581 0221  
FAX: +81 3 3581 0222  
E-mail: todd.tanaka@andrew.com


**Interleaf**

Interleaf Japan K.K.  
Hakozaki Koen Bldg., 6F  
20-3 Nihonbashi Hakozaki-cho  
Chuo-ku, Tokyo 103-0015  
TEL 03-3664-1400  
FAX 03-3664-1412  
E-mail: ttanaka@jp.ileaf.com


**Todd Tanaka**  
President

ワトキンス・ジョンソン インタナショナル ジャパン株式会社

営業部・部長  
**田中 忠弘**



〒213 川崎市高津区坂戸3-2-1 KSP D-842  
TEL 044-813-1255  
FAX 044-813-1615



**日本モトローラ株式会社**


企画本部  
経営企画室

室長  
**田中 忠弘**

106 東京都港区南麻布3丁目20番1号  
電話 03-3280-8671直通 03-3440-3311代表  
ファクシミリ 03-3440-3108

人と情報とビジネスを結ぶ

Phone (03)580-3781




技術コンサルタント  
**田中 忠弘**

**ワング・コンピューター株式会社**

本社  
〒107 東京都港区北青山2-5-8 ハザマビル14F  
電話 (03)478-2870(代)  
テレックス 242-4909 WCLTKO  
ファクシミリ 478-8475

日比谷ショールーム  
〒100 東京都千代田区内幸町2-2-1  
日本プレスセンタービル1F  
電話 (03)580-3781(代)




大阪営業所長  
**田中 忠弘**

**エル・ディー・エクスジャパン株式会社**

大阪営業所 大阪市東区高麗橋2-56東栄ビル1F 〒541 電話06-226-0464  
本社 東京都新宿区西新宿2-4-1新宿NSビル4F 〒160 電話03-342-1481(代)


**Nippon Mini-Computer Corp.** 2/22/79 act.



*Michel Castro (A. Dostés Farewell.)*  
Small Business Systems  
ext 5754 NS B-61

**Tadahiro Tod Tanaka/Engineer**

U.S.A. Resident  
319 East Main Street, Apt. B-3 Marlboro, Mass., 01752  
Tel 617-481-4398



**日本ミニコンピュータ株式会社**

**田中 忠弘 / 製造2課 製造部**

工場 埼玉県行田市持田2165 〒361 PHONE (0485)54-7161(代)

社会変化のドライバー(話者の独断と偏見による)

## **工業化の時代 (Industrialization Age)**

1908-27 T型Fordの量産

・

・

1970年代 ・

## **情報化の時代 (Informat-centric Age)**

1980年代 — 2000年代

**(Fin Technology) 主導傾向**

2005 — — — >

**+ 超高齢化日本 (Super-Aging Japan)**



# 日本社会の変化(話者独断・偏見)

価値観多様・富の偏在化



社会軸

<p>( 新たな精神文化の 可能性?? )</p> <p>深刻な</p>	<p>近未来 (世界的不安定) (異文化異社会協調必要)</p> <p>地球環境</p>
<p>20世紀前半分~70代</p>	<p>発展企業・経済社会の軌跡</p>

農業化

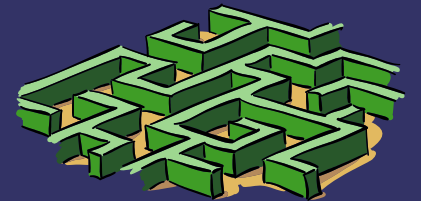
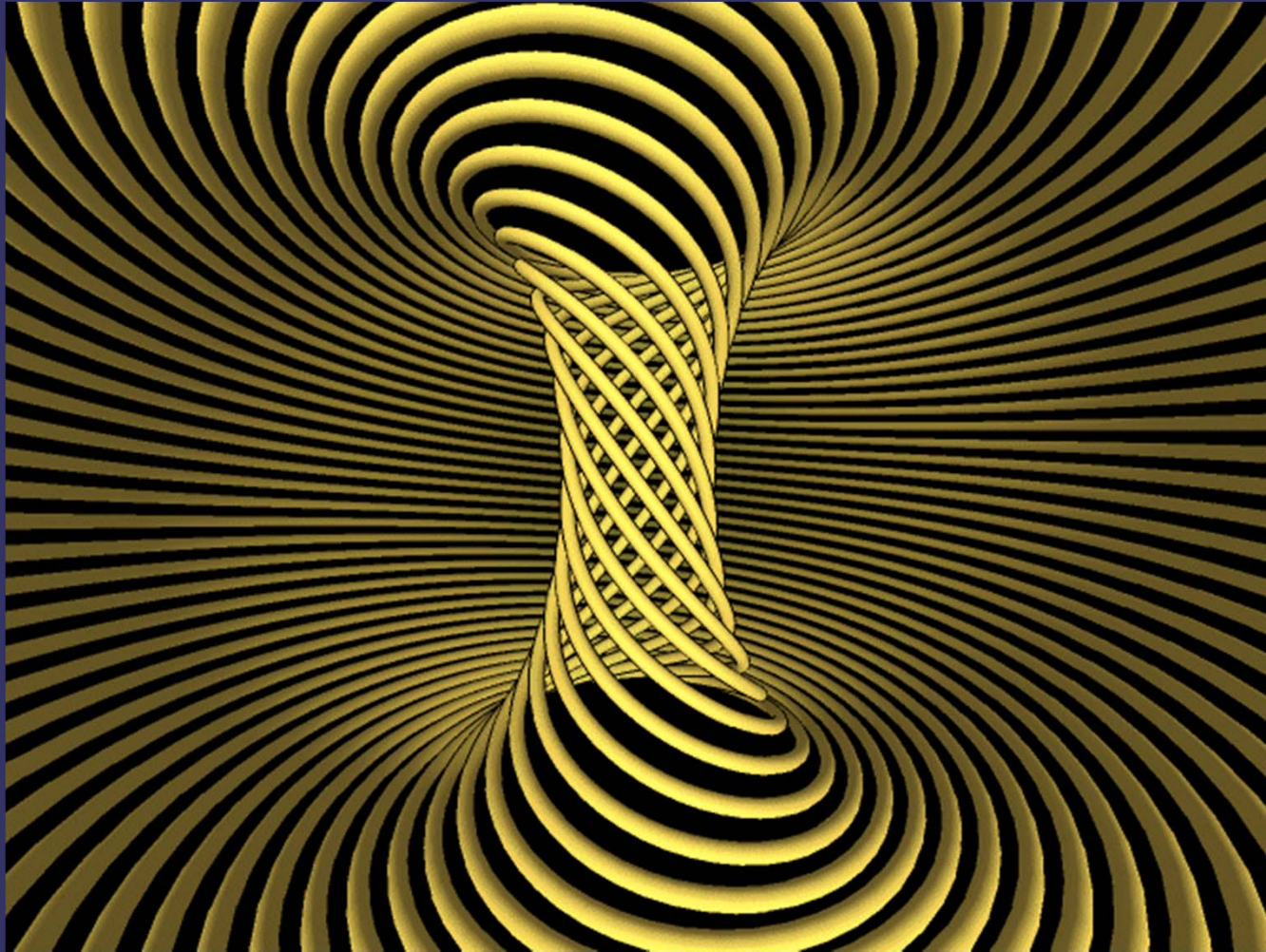
工業化

情報化

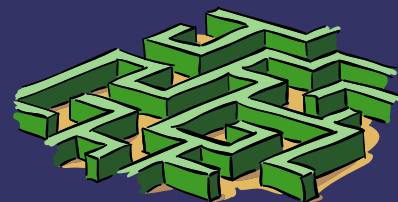
金融業化

主要産業変化軸——>





諸行無常  
萬物流轉  
各國社會  
內國社會  
亦復如是



# ICT企業のイメージは・・・今





## 色々な場面を思い出す

Henry Domich, Paul Divecchio, Bill Wolfson, Earl Bunker,  
Jeff Spierer, Barry Tanenbaum, Tom West, Ed Rasala, Rowland Thomas,  
Larry Nelson, Don MaDougal, Earl Bunker, Alan Daste, Eric Giskes,  
Ed deCastro, Herb Richman, Barry Fidleman, Carl Carmann,  
Ron Lincoln, Vinu Patel, Ed Zander, Mark Bittenbender,  
Jim Guimond, Peter Staub, Lou-Ann Howes, Milanda, Carolyn DiCcico,  
Jackie Boucher, Robin Larson, Frank, Marck Soto, Sandi Hewins,  
Reiko Enders, Priscilla King, Jim Glista, Dana Crwford, David Bell,.....

➤ < @Data General Corporation, Westborough MA, 1978-1980 >



## 米資企業は米国社会

- 自己責任、自己主張
- 相手に合わせるのは必要なときのみ
- それぞれ個人の世界観、個人のエネルギー尊重
- 社会はOPEN、広く浅い付き合い
- ピークは高くすぐ下は奈落
- 多様なピーク、どれが一番？はWHO CARES?
- 自分の考えを臆せず、お上の基準なんか知らん  
(但し政治的場面は別)
- 金が成功の尺度(失敗すれば生命がない切迫感)
- 本音と建前の本家
- ON-THE-FLY会話で阿吽の情報共有
- おもしれえ奴だ、で意思疎通



## いくつかの観察

- ⇒ Change!!! 無条件に。 (米国)
- 従来通りが望ましい(STABLE) (日本)
- ⇒ 客観評価を追求するのではなく  
上司の主観で決める。 馘！一発 (米国)
- ⇒ 学歴社会 具体的 (米国)  
既存の権威(日本)
- ⇒ 対人関係 直接評価なければ社長も対等 (米国)  
権威に従う風習は重く広い (日本)  
権威の妄想が悪さする
- ⇒ 組織内政治 原理は共通、話法は別々



## 米資日本法人で考えたことから

⇒ U.S. way + 日本の発想 の掛け算  
70年代 – 2000年初頭まで  
アジア市場  
志半ば – 組織的は無理、個人営業で適用

⇒ ZigSaw Puzzle的アプローチ

短期結果、取りあえず、偶然を全て利用  
正にventure経営に同じ  
人的つながり最有力

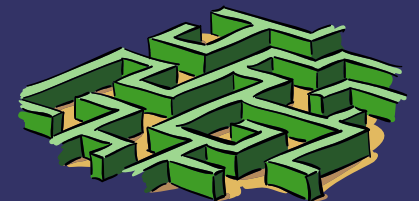
⇒ 2015年秋

⇒ 2020 – 2050



## 外資参入者へのご推薦

- 若い時に外に出よ
- 外から母国社会を見よ
- 自分で考え、処し方を決めよ<依頼心>
- 機会を捉え米国で学べ
- 今からでも遅くない基軸
  - 自国や先祖の文化歴史を知り  
自身の背骨を形成 <自分独自の哲学>
- 孤独を恐れず、交際するも阿(おもね)ず
- かつ固定観念IDÉE FIXE を避けよ



**Q/A**



## その他

- ⇒ 言葉・習慣理解は若いうち  
言葉で余裕を失うーしゃべりすぎの失敗  
Insiderの観方を理解してナンボや
- ⇒ 文化的congruency
- ⇒ 基軸がないと・・・悪い方に流される
- ⇒ 「アメリカではなあ～」は避けたいですね
- ⇒ 50代以降：日法代表職での失敗談



ありがとうございました

